



北海道日本ハムファイターズ栗山監督が地震被災地を視察、地元の小中学生を激励

12月1日、北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督が、北海道胆振東部地震で被災した方々を少しでも勇気づけようと安平町、厚真町、むかわ町、日高町を訪問されました。

日高町では、現在使用出来なくなっている町営富川球場を訪れ、大鷹町長や役場担当職員から被害の状況を聞きながら地震による地割れや、土砂崩れを防止するために撤去したナイター設備等を視察されました。

その後、むかわ町に移動された栗山監督は鶴川中央小学校で、安平町、厚真町、むかわ町、日高町の野球少年団とふれ合い、児童からの質問に答えたり、一人一人にサイン色紙をプレゼントするなどの交流をしました。

交流会での最後の挨拶で栗山監督は「色々な被災した場所を見て、みんなの思いは受け取りました。来年、絶対に優勝します。」と児童に約束していました。



北海道コカ・コーラボトリング(株)様より寄贈 福祉施設へクリスマスプレゼント

12月7日、北海道コカ・コーラボトリング株式会社様より、日高町の福祉施設へクリスマスプレゼントとして、清涼飲料水28ケースが寄贈されました。

同社は昭和43年から毎年道内各地の福祉施設へクリスマスプレゼントとして同社製品を寄贈しており、当町へは平成12年から19年連続で寄贈いただいております。

いただいた清涼飲料水は町内の各施設に届けられました。



平成30年度第52回中学生の「税についての作文」 杉浦咲瑛さんの作文が全国40編に選ばれる

12月3日、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が募集し、表彰する平成30年度第52回中学生の「税についての作文」で門別中学校3年の杉浦咲瑛さんの作文「税で繋がる支援の輪」が、全国593,795編の応募の中から、国税庁長官賞の40編に選ばれました。

同日、苫小牧税務署柳田署長より伝達された杉浦さんは、「自分の言葉が評価されてとてもうれしい。」と話されました。

今年もやります！！

福岡永告子先生の運動教室

毎年、好評いただいている福岡永告子先生（一般財団法人地域ウエルネス・ネット）による骨粗しょう症予防教室を行います。丈夫な骨、美と健康をめざして運動しませんか？

骨粗しょう症予防教室 参加者特典★骨密度測定★

- 日時・場所：平成31年1月16日(水) 13:30~15:30 門別総合町民センター
- 内 容：・健康運動指導士による運動・講話
・管理栄養士による「骨を強くする食事について」の講話
- 対 象：日高町民の方
- 持 ち 物：動きやすい服装、運動靴、汗拭きタオル、飲み物など

【お申し込み締め切り】 平成31年1月11日(金)まで

【お申し込み先】 日高町役場 健康増進課 電話 01456-2-6571

日高町地域おこし協力隊

活動レポート VOL. 4

日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2008

日高町内で活躍する地域おこし協力隊員の活動をレポートします。



地域おこし協力隊
ないとう かつ
内藤 克

「雪はふるふる日高路に、しかーし、おいらの心は冬晴れの青」

いやー、日高のイベントにも色々観光協会の関係で顔を出させていただいていますが、日高地域の夏の「樹魂まつり」は、かつて内藤の自家が道東で製材所を営んでいたこともあり、「とび口」を使いながらの丸太の移動など見た目は、いとも簡単にやっているように見えるのですが、これが実に手練手管の必要な業であることも知っていたので久しぶりに感動しました。日高では丸太は沙流川での流送で、それが「樹魂まつり」でレースにもなっていますが、これからの季節、冬山造材の運び出しに馬そりが使われ、冬の路に馬そりで固められピカピカに光った二本のレールがどこまでも続いている光景が思い浮かびます。まあ、途中に湯気のアがるパファン爆弾も落ちているのですが。そして晩秋の門別地域での「門別ししゃも祭り」は、日高以外の地域では「ししゃもと言えば・・・」とすぐ浮かぶ地名を軽く凌駕する勢いの人の集まり方でびっくりしました。

「びっくりするのは、人じゃなくてししゃもの味でしょ！」と言われそうですが、ししゃもを買い求め楽しんでる方が、名よりも実を取って門別にきていただいていると感じましたね。おっと、急に寒くなってきたのでストーブの目盛りを上げてと、ししゃもの焼いたものには何が合うか今夜はじっくり飲み比べしよう。